

ALL JAPAN REVIVAL MISSION NEWS

全日本リバイバルミッションニュース



「しかし、聖靈があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」使徒の働き1章8節

聖靈の風、世界を巡る！

いつも、「全日本リバイバルミッション」のためにお祈りください、心から感謝いたします。この働きは1970年、滝元明、田中政男という、若き伝道者たちによって設立された、「日本リバイバル・クルセード」を前身としています。当時、名もないこの二人が、巡回伝道者として引き出された背景に、神の偉大な摂理を見る事ができます。

その発端となったのが、1954年、私の父、滝元明に起こった不思議な出来事です。彼は当時、愛知県新城市で教会を始めたものの生活できず、日中は豊橋市の町工場で働いていました。ある日、一人で工場の機械を操作していた時、耳元で不思議な声を聞いたというのです。彼の代表作、「われ土方なれど」から引用すると、「それから数日後に麻工場の機械を手にしながら働いているとき、実に不思議なみ声を耳にした。確かに、私の耳もとで、神の聖靈が語りかけられた。こんな経験は今までに一度もなかった。」「今日、あなたが家に帰ると、スウェーデン宣教師のところから、手伝いをしている三輪町子さんがあなたの家に来ます。そして宣教師はあなたに伝道に来てくれるよう依頼するでしょう。そしてあなたは伝道に行くようになります。するとまた、他の宣教師もあなたを伝道に招くでしょう。そして、また他の宣教師もあなたを招き、ついには日本中を回って伝道するようになるでしょう。P-197」

それはあまりにも、鮮やかで具体的な言葉でした。このような声が聞こえる原因として考えられるのは、精神的な要因、悪魔の声、もしくは、神の声の三つに

一つです。そして、この声が神の声であったか否かは、時間をかけて、歴史の中で検証するほかありません。

実際、この声を聞いた翌日、父は隣町、愛知県豊川市に来ていたスウェーデン宣教師に、10日間にわたり伝道集会を依頼され、それをきっかけとして全国を巡る、巡回伝道者となりました。あまりにも多くの伝道集会が依頼されたために、彼の伝道によって導かれた、田中政男が共に働くようになりました。その後、二人は日本を代表する伝道者となりました。

さて、1950年代になぜ、スウェーデン宣教師たちが、豊川市で宣教活動を行っていたのでしょうか。そこにも、神の不思議な計画があります。豊川市には戦時中、東洋一と言われる「豊川海軍工廠」があり、多くの兵器が製造されていました。しかし、1945年8月7日の朝、B29の編隊が襲い、死者2600名、負傷者1万名を越える大惨事を経験しました。その6年後の1951年、すでに宣教師たちが、町の救いのために活動を開始していたのですから驚きです。豊川市では、1951年にやっと、爆撃で犠牲となった人々の身元確認作業が始まったばかりでした。

1954年、父にとって初デビューの伝道集会は、たいへん祝福され、多くの魂が救われたというのです。なぜ、そんなに多くの人々が、何の経験もない、新米伝道者のメッセージに応答したのでしょうか。父がどんなメッセージを語ったのか、今では知る由もありませんが、決して完成度の高い、感動的なメッセージではなかったはずです。東海地方で最も大きな悲劇を体験した町だったからこそ、人々は福音に耳を傾けたのに違いありません。

戦後、多くのスウェーデン宣教師たちが、日本宣教に赴いたのには理由があります。彼らはもともと、中国やモンゴルにおいて活動していた宣教師たちでした。しかし、日中戦争、太平洋戦争、そして1950年に起きた中国共産革命により国外追放され、第2の宣教地として日本にやって来たのです。豊川市には當時、オーケ・レナンデル宣教師一家と、アルネ・リンデ

ン宣教師一家が、海軍工廠跡地近くに宣教師館を建て、活動していました。リンデン宣教師には当時、二人の娘たちがいましたが、実際にはもう一人、息子がいたのです。しかし息子は、中国で亡くなりました。なぜなら、日本の統治下におけるキリスト教迫害の見せしめとして、長男は家族の目の前で惨殺されたからです。信じられないほどの大きな愛と犠牲によって、日本宣教は進められたのです。最後に、滝元・田中の働きがリバイバル運動へと進展したことも、偶然ではありません。宣教師たちは、20世紀の初頭、スウェーデンに起ったリバイバル運動によって救われ、献身した若者たちでした。

スウェーデンになぜ、リバイバルが起ったのでしょうか。それは、1906年、ロサンゼルス・アズサ・ストリートで起ったリバイバルに起因しています。そのリバイバルを見るため、遠くデンマークから、T·B·バレットという牧師が、アズサを訪れ、リバイバルを体験し、本国に持ち帰った結果、隣国スウェーデンとヨーロッパ各地にリバイバルの炎が拡大したのです。

へりくだった黒人牧師ウイリアム・シモアから始まりリバイバルの炎は世界に拡大し、その炎は、ヨーロッパから、中国、そして、日本にまで広がり、今も燃えづけています！

「全日本リバイバルミッション」は、日本にバトンタッチされた、尊いリバイバルの炎を、これからも大切にし、主によって大きく燃え上がらせて頂きたいと願っています。今年は、日本を縦断して「全国縦断リバイバルミッション」を展開します。全日本の主にある教会、兄弟・姉妹とともに、主が来られるその日まで、リバイバルの戦いを続ける覚悟です。引き続き、とりなしと協力を、心からお願い申し上げます。



Jun Takimoto 滝元 順

早期出願特典・最後のチャンスです！

リバイバル聖書神学校 2017年度新入学生募集!

Revival Biblical Seminary

2017年2月末日(必着)までに入学を申し込みました方には、
入学金を20%割引いたします／~~20,000円~~→16,000円[税別]

出願締切 第1次締切／2017年3月末日(必着)
第2次締切／2017年6月末日(必着)

*入学をお考えの方は、神学校事務局までご連絡ください。入学資料をお送りします。

*2017年度の新入生募集は1年コースのみとなります。2年コース、3年コースの募集はありませんので、ご注意ください。

リバイバル聖書神学校による リーダーシップ養成の恵み

私達の教会、日本語国際バプテスト教会は、アメリカ西海岸のワシントン州タコマ市にある日本語教会です。私達は、2011年3月4日に佐藤誠牧師が通信制を卒業されて以来、彼に統いて、同じく通信制に国吉貴子姉が入学され、現在は栗田絵里姉、Springerえり姉が学びを続けておられます。彼らは、卒業生である佐藤牧師をはじめ、現在すばらしい働きを続けており、リバイバル聖書神学校での学びがそれに貢献しています。その理由として、私はリバイバル聖書神学校に次のようなメリットを見出しています。

①リバイバル聖書神学校は、ある特定の神学を生徒に身につけさせるのではなく、バランスのとれた教授陣をとおして、様々な教会から来られた信徒たちが、聖書的・福音的な神学を学び、健全な批評

能力を身に着けることにより、自分自身の神学を確立させてくれます。

②その結果、自分と違った立場の方々をも正しく受け入れ、様々な神学や聖書解釈にも動搖せず、自分の教会の教えを健全に受け継ぎ、自分に与えられたリーダーシップを果たせるようになります。

以上のこととは、今回、山崎ランサム校長を教会にお招きして、私自身が改めて感じさせられたことでした。ぜひ、皆様の教会にも、山崎ランサム校長を一度お招きして、ミニセミナーを開催されることをお勧めします。



Japanese International
Baptist Church
竹内正臣 牧師

入学をお考えの方は、 無料体験入学制度

ご利用ください！

*神学校の学びをご自分で体験し、
入学の参考にしていただくことができます。
*登録料・授業料無料滞在費(食費・宿泊費)のみで参加できます。
*年間を通していつでも、1講義から参加可能です。
*無料体験入学はお一人様1回限りとさせていただきます。
通常の聽講は随時受け付けています。



*お問い合わせ資料請求は今すぐ！神学校事務局まで
REVIVAL BIBLICAL SEMINARY
リバイバル聖書神学校

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6720 Fax.0536-23-6220
Website: www.j-revival.com/rbs
Facebook: www.facebook.com/rbseminar

日本 縦断 リバイバルミッション 2017

この川が流れ行く所はどこでも、そこに野があるあらゆる生物は生き、非常に多くの魚がいるようになる。この水が入ると、その水が飲くなるからである。この川が入る所では、すべてのものが生きる。 エゼキエル書47章9節

「日本縦断リバイバル ミッション2017」始動!!

あなたの教会でも
「日本縦断リバイバルミッション」
を開催しませんか？

スケジュール

●九州地区
9月15日[金]—24日[日]
講師／平岡修治 ゲスト／チエ・コンドウ
15日(金)福岡 16日(土)福岡
17日(日)熊本 18日(月・祝)鹿児島
19日(火)宮崎 20日(水)宮崎
21日(木)大分 22日(金)福岡
23日(土・祝)佐賀 24日(日)長崎

沖縄地区

10月31日[火]—
11月5日[日]
講師／高元頼 ゲスト／井草聖二

中国・四国地区

5月12日[金]—21日[日]
講師／有賀昇一
ゲスト／Hiraku&Noriko(12~14日)◎中村匡(15~21日)
12日(金)鳥取 13日(土)島根 14日(日)山口
15日(月)広島 16日(火)岡山 17日(水)愛媛
18日(木)香川 19日(金)香川 20日(土)徳島
21日(日)高知

- 講師・音楽ゲスト・音響スタッフをチームとして、全国の教会に派遣します。
- 交通・宿泊費、宣伝用チラシ(500枚までは無料)、その他一切の経費はミッション側で負担します。
- 集会当日の会場献金をリバイバルミッションにお献げ頂きます。

明日に向かってGO!!

2018年度より、リバイバルミッション新体制へ⑤

「全日本リバイバルミッション」は、2018年度をめどに、新体制へと移行します。昨年より、その詳細についてご説明させて頂いていますが、今回はリバイバルの歴史において、必ず、重要な位置を占める、「賛美部門」について、ご説明します。

1993年に開催された、「全日本リバイバル甲子園ミッション」を前にして、日本全国で、リバイバルを求める熱い祈りがわき上がりました。そんなただ中、1992年2月13日、愛知県民の森で、激しい聖靈の訪れを体験しました。この出来事をきっかけに、主の不思議な業が始まりました。その中で最も際立ったのが、「靈的戦い」と「新しい賛美」でした。突然、賛美チームの中に、新しい賛美が次々と与えられるようになり、賛美的波が押し寄せたのです。それは現在、滝元開を代表とする、「Zawameki／ざわめき」の働きとして実を結んでおり、13枚のCDとなって発表され、広く親しまれています。

この働きは、すでにリバイバルミッション内の賛美部門として、精力的に全国を巡って歌声を響かせています(特設ホームページから、詳しく知るこ

とができます。<http://zawameki.com/>)。

残念ながら、日本のキリスト教界には、賛美を専門的に扱う教育機関が非常に少ないのが現状です。近頃は手軽にCD制作ができるようになり、一定の知識と技術があれば、だれでも手軽にCDをリリースできる時代となりました。それは一見、素晴らしいように見えますが、マイナス面もあり教会音楽の質の低下につながっています。

それに比べ、一般的な音楽シーンでは、日々進歩するデジタル技術と音楽的にも高度なテクニックに裏打ちされた、質の高い音楽が当然のように流通しています。賛美を一般の方々に紹介し、親しんで頂くためには、世の中の音楽をサタンの手から取り戻し、最高のものを主にお献げしなければなりません。

新体制リバイバルミッションは、長年培ってきたノウハウと共に、賛美部門の中に教育部門を設け、充実させたいと願っています。感謝な事に、ざわめき賛美チームから、すでに多くのクリスチヤン・プロ・ミュージシャンたちが育ち、一般的なミュージックシーン最前線で大活躍しています。また、ポップミュージックだけでなく、クラシック音楽の世界にも徐々に進出しています。それに加えて、アメリカからのスーパー・クリスチヤン・ミュージシャンたちも、この働きをサポートしてください。

このような一流クリスチヤン・ミュージシャンたちを講師に、新しい世代の賛美奉仕者を育てる、「ミュージック・スクール」や「ミュージック・セミナー」を開講したいと願っています(後日、協力してくださるクリスチヤン・プロ・ミュージシャンたちのプロフィールを発表させて頂く予定です)。

また、賛美の働きを陰で支える、技術スタッフやテクニカルな領域の奉仕者も育てていきます。音響・照明技術者の養成、礼拝、コンサート、聖会の企画・進行、スタジオでのレコーディング技術者、CD制作、音楽プロデューサー等の養成まで、幅広く対応します。賛美部門の総合的なレベルアップと同時に、伝統的に続けられてきた「P&PH(Praise & Prayer Hour)」などの賛美集会も「熱く」継続します。この働きは、日本のキリスト教会の未来に大きく貢献する事でしょう。

毎回述べていますが、宣教は教会から始まり、教会に帰します。リバイバルミッションは、教会に「心からお仕えする」働きです。私たちは、涙と共に福音の種を日々蒔かれている諸教会に、精一杯、お仕えしたいと願っています。

引き続き、ご理解を、よろしくお願ひいたします。リバイバルミッションは未来に向けて、「現在進行形」です!!

世界宣教に向けて[ネパール宣教]

2018年からの新体制の一つである世界宣教の一つ
モデルケースとして新城教会のメンバーを中心にネパール宣教が行われます。
今後の宣教へと展開できるようお願いください。

期間:3月26日～4月1日

※宣教報告はニュース誌面にて報告いたします。



ヤコブス福音教会は福音宣教活動、チャーチミーティング、音楽会などを開催しています。



ゴールデンウイーク24時間
R&H GW 24時間PPH
Praise & Prayer Hour
2017年5月3日(水)12:00～4日(木)12:00

会場:新城教会

ただ今、新たな企画も計画中! 詳細は来月号にて

■お問い合わせ・お申し込みはこちらまで
全日本リバイバルミッション事務局
フリー ダイヤル 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
✉ office@j-revival.com

第2弾 関東地区

3月11日[土]～20日[月・祝]

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 講師/平岡修治●ゲスト/Duo B→Z | 講師/平岡修治●ゲスト/井草聖二 |
| 3月11日(土)群馬・富士見四恩キリスト教会 | 3月16日(木)山梨・甲府カルバ/純福音教会 |
| 3月12日(日)栃木・那須野ヶ原福音キリスト教会 | 3月17日(金)東京・JR静岡 |
| 3月12日(日)栃木・小山シティバーベスト・チャーチ | 3月18日(土)東京・関東栄光教会 |
| 3月13日(月)茨城・小美玉チャペル | 3月19日(日)神奈川・オリーブチャペル |
| 3月14日(火)埼玉・鴻巣・埼玉栄光キリスト教会 | 3月20日(月・祝)神奈川・田園宮前チャペル |
| 3月15日(水)千葉・浦安キリスト教会 | |

第1弾 中部地区

2月17日[金]～26日[日]

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 講師/込丸昭希●ゲスト/チエ・ヨンドウ | 講師/半岡修治●ゲスト/チエ・ヨンドウ |
| 2月17日(金)豊郷・クリスチヤンライフ | 2月22日(水)長野・飯田入内教会 |
| 2月18日(土)三重・御殿場スペルチャーチ | 2月23日(木)福井・御殿場自由キリスト教会 |
| 2月19日(日)岐阜・可児福音教会 | 2月24日(金)石川・七尾聖書教会 |
| 愛知・西尾聖書バプテスト教会 | 2月25日(土)富山・新潟キリスト教会 |
| 2月20日(月)静岡・富士宮リバイバルチャーチ | 2月26日(日)新潟・新潟グレイスチャペル |
| 2月21日(火)静岡・浜松福音自由教会 | 新潟・長岡聖書キリスト教会 |

※スケジュール・講師・ゲストは変更することもあります。

中部・関東地区講師&ゲスト

Profile

●プロフィール



SHUJI HIRAOKA

●平岡修治
1949年橋本生まれ。大阪のベントタウンとして開発が進む、和歌山県橋本市と粉河町の2カ所で教会を牧会。ユーモアに溢れた中にも活性が光るハイブルームセージは、若者から年配者まで多くの人に感動を与える。著書に「このパン」「ハートにジャストミート」ほか。



JUN TAKIMOTO

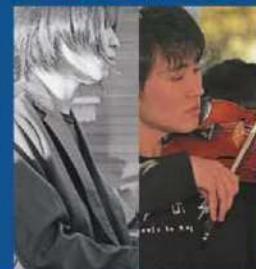
●滝元順
1951年愛知県生まれ。日本における個人の靈的解放について、先駆的な働きをする。神のいやしの御手と聖霊の油などがともなう力ある集会を導く次のメッセージナー。著書「主が立ち上がられた日」「聖靈を捕虜とせよ」「人生街道五十二次」「クリスチヤンって最高だ!」「神の榮光を歌り尽せ!」ほか。



●チエ・ヨンドウ
●ギター&ヴォーカル
ギタリストとして国際的大会で大賞受賞後、ゴスペルシンガーとして活動を開始。現在は韓国・ソウルにあるシャーロム教会の牧師として教会を開拓しながら、日本や韓国をはじめ世界各地で日本と韓国との架け橋としても活躍している。



●井草聖二
●ギター
アコースティック・ギターの全国大会FINGER PICKING DAY2009に出場し優秀賞、オリジナルアレンジ賞を受賞。2010年9月、ミカンサンズ州で開催された世界規模のギターコンテストに日本代表で出場しTOP5に選ばれる。現在ソロ活動、テレビなど精力的に活動中。



●DUO B→Z
●ヴァイオリン&ピアノ
ハロック時代のバッハ(B)から韓国歌・聖歌、現代教会音楽のワーシップ・ザツメキ(2)までをセパレートして教会の中でも生まれ育った二人による韓国デュオ。現役大学生によるフレッシュなサウンドをお届けします。H. & Ats. 冷水乃栄
Violin 石原和基

第5期好評開講中!

靈的戦い専門課程

2017年3月20日[月]10:30—21日[火]16:00

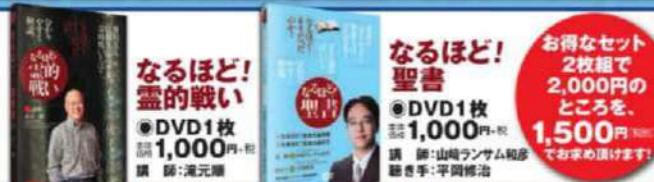
費用／全参加 14,139円 [税込・食費・宿泊費含む]

●次回以降のスケジュール(すべて月～火)※今から予定に入れてご参加ください!

2017年 4月24—25日 / 5月29—30日 / 6月26—27日 / 7月24—25日
9月25—26日 / 10月23—24日 / 11月27—28日

※日程は変更になる場合があります。

※靈的戦い専門課程は通常のセミナーとは異なり、教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。



※なるほど! DVDシリーズ購入のお問い合わせは、ブレイズ出版 電話0536-23-6195まで。

2016年度3月

2016年度3月

3月7日[火]
1限～3限・ヤコブ書(有賀喜一)
4限・使徒の働き(山崎ランサム和彦)
5限・1年生聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2-3年生 キリスト教教理史(有賀喜一)

3月8日[水]
1限～2限・戦略的靈的戦い(港元望)
3限～4限・使徒の働き(山崎ランサム和彦)
19:30 祈祷会

3月9日[木]
1限～3限・靈的戦いの諸相(流元順)
4限・日本神学史(平岡修治)
19:00 卒業聖会

3月10日[金]
1限～2限・日本神学史(平岡修治)
第19回卒業式・卒業セレブレーション

2017年度4月

2017年度4月

4月11日[火]
1限～4限・マルコの福音書(平岡修治)
5限・1年生 聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)
2-3年生 弟子訓練の理論と実際(有賀喜一)

4月12日[水]
1限～2限・ローマ書(有賀喜一)
3限～4限・新約聖書緒論(山崎ランサム和彦)

4月13日[木]
1限～2限・ローマ書(有賀喜一)
3限～4限・新約聖書緒論(山崎ランサム和彦)
5限・1年生 戰略的靈的戦い(港元望)
2-3年生 特別講座・今日の神学と教会
(山崎ランサム和彦)

4月14日[金]
1限～4限・靈的戦いの諸相(流元順)

靈的戦い専門課程スペシャル現在計画中!

|日程|

2017年8月18日[金]—19日[土]

*詳細は後日、本紙にてお知らせします。

DVD講座のご案内

リバイバル聖書神学校の講義をお手軽にいつでも、どこでも学んでいただけます!

たれでも
学べる!

*1講義(90分2,000円)からでも受講可能!

必要な科目だけ受講できます。

*登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合は、

送料無料でお届けします!

*受講可能な科目については、お問い合わせください。

*DVDによっては、神学生のみへの提供となるものもございます。

あらかじめご了承ください。



リバイバル聖書神学校

Revival Biblical Seminary

権力によらず、能力によらず、
わたしの靈によって
[ゼカリヤ4:6]



○各種お問い合わせ・資料請求は神学校事務局まで
TEL.0536-23-6720 FAX.0536-23-6220

Website: www.j-revival.com/rbs Facebook: www.facebook.com/rbseminary

Zawameki 2017 Schedule 歌おう!日本の回復を! 叫ぼう!主への賛美を!

2.25 [土] 14:30~

LWI主張説明会
会場：お茶の水クリスチヤンセンター
B1アイリーンホール
東京都千代田区麹町2-2

3.18 [土] 14:30~

LWI東京W.I.S.S.
会場：お茶の水クリスチヤンセンター
B1アイリーンホール
東京都千代田区麹町2-2

4.8 [土] 14:30~

LWI東京W.I.S.S.
会場：お茶の水クリスチヤンセンター
B1アイリーンホール
東京都千代田区麹町2-2

4.22 [土] 13:00~

LWI宣教大会
会場：さくらコムミニティーチャーチ
神奈川県横浜市都筑区305-27 TEL.02-681-6317

4.23 [日] 10:30~

LWI主イエスのめぐみ教会
神奈川県茅ヶ崎市高田4-27 TEL.02-681-6317

Zawameki Hwaii大会

4.12 [水]—16 [日]

※現在Zawameki 新プロジェクト・レコーディング中!!

Zawameki Church Liveを
あなたの教会で
開催しませんか!!

この年、あなたの街でZawameki Church Liveを開催しませんか。リバイバルを求める賛美集会、未信者ための伝道賛美集会、必要に応じて開催させていただきます。賛美の中に座在される主のみ慈に期待し、力の限り主を賛美いたします。

●開催費用は高額献金のみで開催できます。
(遠方は近隣の教会と合わせてお問い合わせください。)

●プログラムは、賛美とバイブルトーク、90分前後の賛美集会です。

●お問い合わせはZawameki事務局0536-23-0024。



ALL JAPAN REVIVAL MISSION

全日本リバイバルミッション

0120-291-372

<http://www.j-revival.com>

office@j-revival.com



※次回4月号は3月26日(日)発行予定です。

会計報告 2017年1月度

収入	支出
前月繰越金	388,718
一般献金	1,255,935
集会献金・参加費	579,381
通信費	387,668
印刷費	315,381
集会諸経費	562,994
収入合計	1,835,316
	支出身計
	2,776,324
	次月ミッション繰越金
	-552,290
前月ざわめき繰越金	1,835,494
ざわめき献金・集会収入・式	459,245
	ざわめき経費・式
	626,638
	次月繰越金
	1,668,101



〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1

Tel.0536-23-0024 Fax.0536-23-6220

club@zawameki.com

郵便番号 Zawameki口座番号 00880-9-56347

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1

Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220

<http://www.j-revival.com>

office@j-revival.com